

JOEM-フォーカスセミナーシリーズ(6)

多孔性金属錯体 MOF ナノシート： 液相界面の利用と機能開拓

《日 時》 2026 年 9 月 3 日 (木) 12 時 00 分～13 時 30 分

座長 横浜国立大学 藤野 智子

《会 場》 Zoom を利用したオンライン研究会

《プログラム》

12 : 00～13 : 00 多孔性金属錯体 MOF ナノシート：液相界面の利用と機能開拓

13 : 00～13 : 30 キャリアダイバーシティ：企業→国内大学の若手自立支援→スタンフォード大学滞在を経て

要項：ナノシートはサイズと次元性に由来したバルク物質に見られない特異な性質を示すことに加え、究極に薄い機能材料として、基礎・応用の両方の観点で活発に研究が進められている。金属イオンと有機配位子の組み合わせと細孔構造により多様な機能が創出可能な多孔性金属錯体 metal-organic framework (MOF) ナノシートにおいては、錯体の骨格に加えナノ細孔の利用により、分離やセンシングに加え、ゲスト分子導入によりさらなる機能化を狙える。これまでに、水面に油膜ができる現象に着目し、液相界面を利用して世界で初めて MOF ナノシート創製に成功し、種々のナノシートを報告してきた。

本講演では、液相界面における MOF ナノシートの形成過程と機能開拓に関して紹介する。

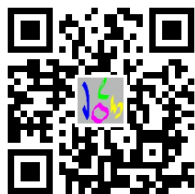
東北大学 大学院工学研究科 応用化学専攻 牧浦 理恵 先生

参加費：会員は参加費・講演要旨代は無料です。(正会員は 2 名まで無料)

会員以外は参加費として 3,000 円を申し受けます。(学生は無料)

参加登録：http://www.organic-electronics.or.jp/guide/guide_new.htm 内参加登録フォーム

もしくは↓の QR コードよりご登録ください。



参加登録・登録の変更は、招待メール発信の関係から 8 月 27 日 (木) までをお願いします。

※締切り期日を過ぎてからの参加申し込みは、テキストを配信できない場合がございますのでご注意ください。